

令和4年度 国語科 「言語文化」 シラバス

単位数	3単位	学科・学年・学級	普通科 1年A～G組
教科書	言語文化（筑摩書房）	副教材等	「つながる・まとまる古文単語」（いっずな書店）、「新精選古典文法」・「新精選古典文法 演習ノート」（東京書籍）、「精選漢文」・「精選漢文ノート」（尚文出版）、「新訂総合国語便覧」（第一学習社）

1 学習の到達目標

- （１）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
- （２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- （３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 学習の計画

学期	月	育成する資質能力	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
前期	4	古典の世界に親しみ、古典を読むために必要な文語の決まりを理解している。	古典の世界に親しみ、古典を読むために必要な文語の決まりを理解する。	宇治拾遺物語 「児のそら寝」	・歴史的仮名遣い、文語の決まりを理解する。	行動の観察
	5	文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。	文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉える。	宇治拾遺物語 「絵仏師良秀」 「羅生門」	〈言語活動〉 他の作品と比較して、構成・表現上の違いから作者の意図を読み取り話し合う。	ワークシート分析
	6	古典の世界に親しみ、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。	古典の世界に親しみ、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解する。	十訓抄 「大江山」 第1回考査	・古文の読解を通して、我が国の言語文化の特徴的な表現について理解する。	行動の観察
		我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。	我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。	「漢文入門」 「故事成語」	・訓読の決まりを理解する。 ・漢文の読解を通して、故事成語の由来を理解する。	行動の観察
	7	古典の世界に親しみ、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。	古典の世界に親しみ、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解する。	伊勢物語 「芥川」	・古文の読解を通して我が国の言語文化の特徴的な表現について理解する。	行動の観察
		文章の種類や文体などを工夫して表現を豊かにし、自分の考えを効果的に伝えている。	文章の種類や文体などを工夫して表現を豊かにし、自分の考えを効果的に伝える。	更級日記 「東路の道の果て」	〈言語活動〉 自己の体験を基にリライト作品を書く。	ワークシート分析
	8	作品や文章に表れているものの見方、感じ方考え方を捉え、内容を解釈している。	文章に表れているものの見方、感じ方考え方を捉え、内容を解釈する。	史伝 「管鮑の交わり」 第2回考査	・漢文の読解を通して、作品や文章に表れているものの見方、感じ方考え方を捉え、内容を理解する。	行動の観察
	9	作品や文章に表れているものの見方、感じ方考え方を捉え、内容を解釈している。	文章に表れているものの見方、感じ方考え方を捉え、内容を解釈する。	史伝 「刺客荊軻」	・漢文の読解を通して、作品や文章に表れているものの見方、感じ方考え方を捉え、内容を理解する。	行動の観察

学期	月	育成する資質能力	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
後期	10	我が国の文化と、外国の文化との関係について理解している。 文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 読書の意義について理解を深める。	我が国の文化と、外国の文化との関係について理解する。 表現の仕方、表現の特色について評価する。 読書の意義について理解を深める。	唐詩 「失われた腕」清岡卓行 図書室の活用	・漢詩の読解を通して、作者のものの見方、感じ方考え方を理解する。 ・特徴的な表現を理解する。 ・調べ学習を通して、授業に役立てる。	行動の観察 行動の観察 行動の観察
	11	文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 文章に表れているものの見方、感じ方考え方を捉え、内容を解釈している。	表現の仕方、表現の特色について評価する。 文章に表れているものの見方、感じ方考え方を捉え、内容を解釈する。	平家物語 「木曾の最期」 徒然草 方丈記	〈言語活動〉 表現の特色を見つけ、どのような効果があるか話し合う。 ・古文の読解を通して、作者のものの見方、感じ方考え方を理解する。	ワークシート分析 行動の観察
	12			第3回考査		
	1	作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、考え方を深めている。	作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、考え方を深める。	論語 老子	・漢文の読解を通して、古人の主張を理解する。	行動の観察
	2	作品の成立した背景や他の作品との関連を踏まえ、内容の解釈をしている。	作品の成立した背景や他の作品との関連を踏まえ、内容の解釈をする。	和歌	〈言語活動〉 歌風の違いを言葉にして発表する。	ワークシート分析
	3	文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。	表現の仕方、表現の特色について評価する。	「物語る声を求めて」 津島佑子 第4回考査	・特徴的な表現を理解する。	行動の観察

3 評価の観点

知識・技能	<p>(1) 言葉の特徴や使い方にに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。イ 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。ウ 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。エ 文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解すること。オ 本歌取りや見立てなどの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解すること。</p> <p>(2) 我が国の言語文化に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解すること。イ 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解すること。ウ 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓詁のきまり、古典特有の表現などについて理解すること。エ 時間の経過や地域・文化の特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解すること。オ 言文一致体や和漢混交文など歴史的な文体的変化について理解を深めること。カ 我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解を深めること。</p>
思考・判断・表現	<p>【書くこと】(1) 書くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にすること。イ 自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫すること。</p> <p>【読むこと】ア 文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えること。 イ 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈すること。ウ 文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価すること。エ 作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めること。 オ 作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつこと。</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>

4 評価の方法

評価基準に従い、小テストや定期考査の結果、提出物の在り方、授業中の姿勢などを鑑み、総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など）

「言語文化」の授業を通して、我が国特有の表現方法に親しみましょう。日常生活における様々な知識や考え方に繋がっていることを意識できたら、学問は更に深まっていくはずです。